

広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

1 五類定点疾患週報情報

平成19年第10週(3月5日～3月11日)

No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均 ₁	発生記号	No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均 ₁	発生記号
1	インフルエンザ ²	2,995	26.04	14.16		12	ヘルパンギーナ	11	0.15	0.05	
2	RSウイルス感染症	43	0.60	-		13	麻疹 ³	0	0.00	0.02	
3	咽頭結膜熱	46	0.64	0.24		14	流行性耳下腺炎	32	0.44	1.00	
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	112	1.56	1.29		15	急性出血性結膜炎	1	0.05	0.02	
5	感染性胃腸炎	561	7.79	12.22		16	流行性角結膜炎	13	0.68	1.14	
6	水痘	83	1.15	1.80		17	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.02	
7	手足口病	10	0.14	0.10		18	無菌性髄膜炎	0	0.00	0.08	
8	伝染性紅斑	21	0.29	0.18		19	マイコプラズマ肺炎	3	0.14	0.15	
9	突発性発しん	31	0.43	0.57		20	クラミジア肺炎 ⁴	0	0.00	0.00	
10	百日咳	1	0.01	0.01		21	成人麻疹	0	0.00	0.00	
11	風しん	0	0.00	0.01		報告数が少数(10件程度)の場合は発生記号は記載していません。					

	内科定点	小児科定点	眼科定点	基幹
疾患No.	1	1～14	15, 16	17～21
定点数	43	72	19	21

- 過去5年間の同時期平均(定点当り)
- 高病原性鳥インフルエンザを除く。
- 成人麻疹を除く。
- オウム病を除く。

急増減疾患！！(前週比2倍以上増減)

急増減疾患なし

発生記号(前週と比較)

急増減			1:2以上の増減
増減			1:1.5～2の増減
微増減			1:1.1～1.5の増減
横ばい			ほとんど増減なし

2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名
一類	0	発生なし
二類	0	発生なし
三類	1	腸管出血性大腸菌感染症
四類	0	発生なし
五類全数	3	梅毒(1), 後天性免疫不全症候群(2)